

地域における新たなスポーツ・文化芸術環境の構築について

【担当省庁】文部科学省

京都府では、ソフト・ハード両面から、スポーツ・文化芸術を楽しめる環境を充実させ、誰もがいつでも気軽に地域の中でスポーツ・文化芸術に触れ、親しみ、共に楽しみながら健康に過ごせる社会の実現を目指しており、以下の措置を講じていただきたい。

〔部活動の地域連携・地域展開の実現〕

- 「部活動の地域連携・地域展開」の実現に向け、経済的に厳しい家庭に対する、地域のスポーツ・文化芸術活動に参加する際の練習場所への移動に係る費用や地域クラブの参加費等の負担軽減を図るための財政措置
- 過疎地域においては公共交通機関がないことが多く、借上バス等を利用した送迎の費用についても支援対象とするなど幅広い支援制度の創設

〔地域におけるスポーツ環境の確保、充実に向けた支援〕

- スポーツの活動拠点となる基盤施設の整備、更新、機能向上の改修等が円滑に実施できるよう、社会資本整備交付金をはじめ現行の制度から独立した、スポーツ庁独自の幅広いスポーツ施設を対象とした補助制度を創設
- 公共スポーツ施設だけでなく、民間・大学等が保有するスポーツ施設も含めた既存ストックをフル活用し、スポーツ環境を確保・充実するため、施設の修繕や運営支援といった、府民利用を促進する仕組みの構築に対する支援制度の創設と十分な予算確保
- 産官学公の連携による、スポーツを通じた地域課題解決やスポーツ環境向上のためのビジネスモデルの実証・実装に対する支援制度の創設

京 都 府 の担当課	総合政策環境部 地域政策室(075-414-4381) 文化生活部 スポーツ振興課(075-414-4250) 教育委員会 保健体育課(075-414-5861) 学校教育課(075-414-5831)
---------------	--

【現状・課題等】

■少子化や学校の働き方改革が進む中で、現行の学校単位で活動し、指導は教員が担うという部活動の継続は困難であり、学校の部活動に代わり、地域子どもたちが将来にわたってスポーツ・文化芸術に親しめる環境を新たに構築していく必要がある。

【国の事業等】

■地域クラブ活動への移行に向けた実証事業〔文部科学省〕 16億円

コーディネーターの配置を含む運営団体・実施主体等の体制整備、指導者の確保、参加費用負担への支援等に関する実証事業を実施

■スポーツ施設整備に係る現行の補助制度の問題点

社会資本整備 総合交付金	・都市公園内に設置する施設に <u>対象が限定される</u> ・全体の <u>配分額が不足</u> しスポーツ施設の整備等に十分配分されにくい
学校施設環境 改善交付金	・一般利用の地域のスポーツセンター、水泳プール、屋外スポーツセンター、武道センターが対象となるが、 <u>配分額が不足</u> ・基準額の算定に用いる <u>建築の単価が安価</u>
スポーツ振興 くじ助成	・Jリーグホームスタジアムや国民スポーツ大会冬季大会競技施設、また総合型地域スポーツクラブの活動施設等に <u>対象が限定され</u> 、バスケットボールなど <u>屋内競技の競技場は対象とならない</u>

【京都府の取組】

■地域部活動推進事業 42百万円

- ▶ 拠点校（地域）において、地域で部活動を担うための人材や運営団体の確保等課題を整理するため、実践研究を実施

【実施市町】

R7年度実施予定：10市町（R6年度：8市町）

■産業創造リーディングゾーン推進加速化事業 21百万円の内数

- ▶ スポーツ・ウェルネス分野に関する大学、企業、研究機関が集積した「産業創造リーディングゾーン」の形成に向け、実証事業や研究会等を実施

■スポーツ拠点施設充実

- ▶ 所在市町村の区域外からの利用者が見込まれる、地域における基幹的なスポーツ施設の新設又は改修に対して補助

【補助実績】

（単位：千円）

年 度	補助金額	内 容
R3	21,979	京都市（野球場、グラウンド）、 福知山市（テニスコート）、八幡市（スケートボード場）
R4	447	長岡京市（体育館）
R5	20,272	長岡京市（体育館）、綾部市（野球場）、福知山市（体育館）